

平成 24 年度 VOC 排出インベントリ検討会の進め方（案）

揮発性有機化合物(VOC)は、大気汚染防止法(昭和 43 年法律第 97 号)に基づき、一定規模以上の VOC 排出施設から排出される VOC 排出量を規制する法規制と、事業者の自主的取組を組み合わせ(ベストミックス)、固定発生源からの VOC 排出量の抑制を行っている。

その排出抑制制度の実施に当たって、「揮発性有機化合物(VOC)の排出抑制制度の実施に当たって必要な事項について(答申)」(平成 17 年 4 月 8 日中環審第 250 号、中央環境審議会)では、VOC 排出抑制制度の効果及び実施状況を把握することが必要とされている。このことから、平成 18 年度から VOC 排出量の調査を行い、各年度の発生源別、品目別、都道府県別等の排出量の推計を実施している。合わせて、その時点における排出量の推計の不確実性の課題を検討し、推計方法の改善を試みてきた。

本調査においては、これまでの調査における排出量の推計方法を基本として平成 23 年度の VOC 排出量を把握することを目的とする。あわせて、推計の不確実性等に関する課題の解決に努め、更なる推計精度の向上を図る。

1. 本年度の主な目標

平成 24 年度 VOC 排出インベントリ検討会の主な目標は2つとする。

- A. VOC 排出インベントリ推計方法の確認（推計精度向上に資する検討 含む）
- B. 平成 23 年度（2011 年度）の VOC 排出インベントリの集計

2. 本検討委員会での検討項目

	VOC 排出インベントリ検討会	備考
A	1. VOC 排出インベントリ推計方法の提示 2. 前年度指摘の VOC 排出インベントリにおける課題の対応 【第 22 回 VOC 排出インベントリ検討会】	・推計方法を提示し最終の検討会報告書に取りまとめる
B	・平成 24 年度 VOC 排出インベントリ検討会報告書(案)の検討、承認 【第 23 回 VOC 排出インベントリ検討会】	